



DOCOMOMO Japan 選定建築物 255 福井神社 建築群 8 棟 1957~1966



設計：五十嵐直雄 施工：熊谷組

選定プレート贈呈式・見学会、記念シンポジウム

第 10 回 福井の地から建築史・建築論を考える

福井神社は、1943年に幕末の福井藩主・松平春嶽を祀る最後の別格官幣社として、総ヒノキ造りの社殿で創建された。ところが終戦末期の空襲にて全焼し、戦後1948年の震災から再建は遅れた。1952年の福井復興博覧会を経て市民生活の復興事業が落ち着いた頃1957年、福井大学助教授で地元出身の建築家・五十嵐直雄（1915~1987）が、線と面の幾何学的構成手法（真壁の意匠）から神明造の伝統様式を革新し、全国初のRC造陸屋根の神社建築を設計した。およそ10年をかけた福井神社の拝殿を中心とした建築群8棟が今年のDOCOMOMO Japan選定建築物となったことを受けて、記念行事を開催する。みなさまのご参加をお待ちしております。

日程・プログラム 2022年10月10日（月・祝）

11:00~12:00 福井神社・拝殿 秋季例大祭（福井市大手3丁目16-1：JR福井駅より徒歩10分）

選定プレート贈呈式 11:00、**見学会** 11:30（解説：市川秀和・朝日海秀）

14:00~16:30 福井県教育センター4階ホール（福井市大手2丁目22-28：福井神社より徒歩10分）

記念シンポジウム

講演1 14:10~14:40

大宮司勝弘（DOCOMOMO Japan 事務局長）「福井神社の選定にあたって」

講演2 14:40~15:40

佐野潤一（摂南大学名誉教授）「ミース・ファン・デル・ローエからみた福井神社」

討論会 15:50~16:30

上記登壇者、山内正樹（DOCOMOMO Japan・山内建築事務所代表）

定員：見学会 30名、シンポジウム 50名（参加無料：下記メールへ事前申し込みが必要です。）

*参加者へのお願い 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを必ず着用ください。

問い合わせ 日本建築学会北陸支部福井支所事務局 市川研究室（福井工業大学）メール hidei@fukui-ut.ac.jp

関連行事 10月8日（土）14時 選定記念WEB連続シンポジウム「255福井神社」（解説：市川秀和）

DOCOMOMO Japan ホームページ参照

主催 日本建築学会北陸支部福井支所・福井の建築論研究会

後援 DOCOMOMO Japan・福井大学工業会・福井県建築士会・日本建築家協会（JIA）北陸支部福井地域会
福井県コンクリート診断士会・北陸工業新聞社福井支局